



# 松本深志高等学校 第22回生卒業45周年記念式典

## 【記念式典】

日時：2015年10月3日(土) 14:00~15:00

場所：深志教育会館

1. 開会の辞
2. 実行委員長挨拶 太田 隆治
3. 物故者への黙禱
4. 御来賓祝辞  
松本深志高等学校同窓会会長 井上 保 様  
松本深志高等学校校長 小口 俊幸 様
5. 御臨席恩師紹介
6. 母校への記念品贈呈
7. 深志同窓会への寄付金贈呈
8. 校歌斉唱
9. 閉会の辞

## 《記念写真撮影》

## 【特別講演会】 15:00~16:00

講師：中嶋 浩郎 氏

演題：「フィレンツェの暮らしと職人仕事」

## 【記念パーティー】 17:00-19:00

場所：美ヶ原温泉「ホテル翔峰」

1. 実行委員長挨拶
2. 御来賓祝辞
3. 乾杯
4. 懇談
5. 中締め 散会



# 『卒業 45 周年記念特別講演会』

講師：中 嶋 浩 郎 氏（第 22 回生 4 組）

演題：「フィレンツェの暮らしと職人仕事」

## 《講師紹介》

1951 年 10 月 16 日、松本市生まれ。

1 浪の末、東京大学に入学、病気療養のため 11 年かかって 1982 年に教育学部教育史教育哲学科卒業。

翌年フィレンツェ大学に留学、ルネッサンス美術史を学ぶ。1996 年からフィレンツェ大学文学部日本語日本文学科で日本語を教えるかたわら、フィレンツェ史、フィレンツェの職人に関する本を執筆、またイタリアの小説などを翻訳する。2014 年にフィレンツェ大学を退官、今年 2 月に日本へ戻り、現在広島市在住。

著書に『図説メディチ家』、『図説フィレンツェ、花の都 2000 年の物語』（ともに河出書房新社）、『素顔のフィレンツェ案内』、『フィレンツェ歴史散歩』（ともに白水社）、『フィレンツェ職人通り』（NTT 出版）、『古くて新しい椅子』（福音館書店）。訳書に『仕事ばんざい、ランベルト君の徒弟日記』（中央公論社）、『ルネッサンスの画家ポントルモの日記』（白水社）、『聖女チェレステ団の悪童』（集英社）、『祖母の手帖』（新潮社）など。インド系アメリカ人作家ジュンパ・ラヒリがローマに移住してイタリア語で書いたエッセイ『べつの言葉で』（新潮社）が 9 月 30 日に発売。